

ルールアップデートガイド - 2015

大会ルールアップデート

5 ページ

追加条項:

1.2.2 - IBJJF が必要と判断した場合、アディショナル・レフリー2人にビデオ映像を確認させて、スコアボード上のポイント、アドバンテージ、及びペナルティを訂正させる。

・セントラル・レフリーが決定したポイント・アドバンテージ及びペナルティの訂正は、アディショナル・レフリー2人が同意した場合のみである。

・アディショナル・レフリーの2人がビデオ映像を確認の上、ポイント・アドバンテージ及びペナルティの修正が必要と判断した場合、無線によってセントラル・レフリーに伝える。

・セントラル・レフリーとサイド・レフリーは、アディショナル・レフリー2名がビデオ映像を確認の上判断した決定に異議を唱えることはできない。

22 ページ

追加条項:

5.8.4 - 50/50 ガードの状態に終始するスウィープは、アドバンテージの対象外となる。

23 ページ

6.3.2 の追加条項

・スープレックステイクダウン（反り投げ）によって、対戦相手の頭又は首を床に叩きつけるように投げること。

スープレックステイクダウンとは、対戦相手を腰より上に持ち上げて横又は後ろに投げる動作を指す。

ただし、対戦相手の頭又は首をマットに叩きつけないように投げる場合は、これを認める。

27 ページ

6.3.3 の追加条項:

・一方又は双方の選手が真剣に戦わなかった時。

28 ページ

追加条項

6.4.23 - 白帯のカテゴリーにおいて、立っている対戦相手に飛び付いてクローズドガード取ることは禁止とする。この動作があった場合、レフリーは試合を一時中断し、両選手を試合上の中央の立たせたところから試合を再開する。

ユニフォームルールアップデート

30 ページ

新文章:

8.1.3 - 道衣は上衣・下衣の全てが白・青又は黒でなければならない。上衣と下衣で色が違ったり、襟の色が異なる道衣は着用出来ない。男子は上衣の下にシャツを着てはならない。(女子は除く。女子は 8.4 の項目に従わなければならない。)

追加条項:

8.1.4 女子カテゴリーにおいては、上衣の下に体に隙間無く密着する伸縮性のある生地の手袖又は長袖のシャツを着用しなければならない。シャツの色は帯の色に合わせる必要はない。

ワンピース型の水着や体操競技のトップスも着用できる。

新文章:

8.1.8 道衣のズボンの長さは、踝の上 5cm 以内に届くものでなければならない。

男子カテゴリーにおいては、道衣のズボンの下に膝下丈の長さのインナーパンツを穿いてはいけない。

女性のカテゴリーにおいては、体に隙間なく密着する伸縮性の生地インナーパンツを着用することが出来る。ただしこの場合、道衣のズボンよりも短いものでなければならない。

31 ページ

8.1.14 の新文章

男子：ショーツの色は黒又は白もしくは黒と白の混合で、選手の帯色を最大で 50%迄含めることが出来る。またショーツはポケットの無いもの、もしくはポケットを完全に縫って閉じられているものであり、ボタンやジッパーなど、対戦相手に危害を加えるおそれのあるプラスチックや金属物などが付いていないこと。長さは大腿の中央を越え、膝を越えない長さのもの。シャツは体に好きなく密着した伸縮性の生地のもので、ショーツのウエストラインを越える長さのものでなければならない。色は黒又は白もしくは黒と白の混合で、選手の帯の色を少なくとも 10%以上含むものでなければならない。選手の帯の色を 100%の物も認められる。

女子：ショーツ又は体に隙間無く密着した伸縮性の生地のもので、色は黒又は白もしくは黒と白の混合で、選手の帯色を最大で 50%迄含めることが出来る。またショーツはポケットの無いもの、もしくはポケットを完全に縫って閉じられているものであり、ボタンやジッパーなど、対戦相手に危害を加えるおそれのあるプラスチックや金属物などが付いていないこと。長さは大腿の中央を越え、膝を越えない長さのもの。シャツは体に好きなく密着した伸縮性の生地のもので、ショーツのウエストラインを越える長さのものでなければならない。色は黒又は白もしくは黒と白の混合で、選手の帯の色を少なくとも 10%以上含むものでなければならない。選手の帯の色を 100%の物も認められる。

32 ページ

追加条項:

8.3.5 ユニフォームにあるパッチと文章の禁止に関して

- ・性別、性的指向、人種、文化、宗教と政治的イデオロギーに対して攻撃的な文章、記号、スローガン又はパッチは禁止とする。
- ・暴力、破壊行為、性的行為、麻薬やアルコールに関する文章、記号、スローガンは禁止とする。

8.3.8 の追加条項 :

- ・女子はユニフォーム規則にあるシャツ以外にも、ヘッドカバーの使用も許可される。ヘッドカバーは伸縮性の生地で作られていて、ウエットスーツのように首や耳そして髪全体をカバーしていて、色は全て黒でなければならない。そして顔の部分のみ見えていないといけない。